

同時資料配布先：

経済産業記者会

学研都市記者クラブ

2021年10月22日

公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

革新的環境技術シンポジウム 2021
～2050年カーボンニュートラルを支えるイノベーション～
開催のご案内

当機構は、2021年12月1日(水)、イイノホールにおいて、当機構の最新の研究開発成果についてご報告するシンポジウムを開催いたします。

当機構は設立以来、地球温暖化対策における中心課題であるCO₂削減を実現するための革新的エネルギー・環境技術の研究開発を推進するとともに、地球温暖化対策シナリオを作成して政策提言につなげてまいりました。

本シンポジウムでは、経済産業省大臣官房審議官の木原晋一様をお迎えしてご講演いただく他、当機構の山地理事長による基調講演、各グループ・センターの最新の研究成果についてご報告いたします。

地球温暖化問題やその対策技術にご関心をお持ちの多くの皆様のご参加をお待ちしています。

なお、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、本シンポジウムは会場参加とWeb参加をあわせたハイブリッド方式にて開催いたします。

1. 開催趣旨

我が国では2020年10月の「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」宣言に続き、2021年4月に地球温暖化に対する新たな目標「2030年の温室効果ガスの排出2013年度比46%削減」が掲げられました。また第6次エネルギー基本計画は決定に向けた最終段階を迎えており、11月に英国グラスゴーで2年ぶりに開催されるCOP26は世界的に大きな注目を集めています。これらを考えると、革新的エネルギー・環境技術への期待は今まで以上に高まることが予想されます。

当機構は設立以来、このような抜本的なCO₂削減を実現するための革新的エネルギー・環境技術の研究開発を推進するとともに、地球温暖化対策シナリオを作成して政策提言につなげてまいりました。この戦略の着実な推進に向け、温室効果ガスを大幅削減するためにはイノベーションの創出が不可欠です。本シンポジウムでは、国際的な温暖化対策の情勢を踏まえながら、全グループ・センターの最新の研究成果をご報告いたします。

2. 開催概要

主催： 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 (RITE)

後援： 経済産業省、公益社団法人 日本化学会、公益社団法人 化学工学会、
(予定) 公益社団法人 日本農芸化学会、一般社団法人 エネルギー・資源学会、
一般社団法人 日本エネルギー学会、公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会

日時： 2021年12月1日(水) 13:00~17:25 (会場受付開始 12:30)

会場： イイノホール (東京都千代田区内幸町 2-1-1) および、Web 配信

参加費： 無料

参加申込締切： 2021年11月24日(水)

プログラム (敬称略)：

- ・ 招待講演： 気候変動に関する国際情勢 (仮)
経済産業省 大臣官房審議官 (環境問題担当) 木原 晋一
- ・ 基調講演： 2050年カーボンニュートラルを支えるイノベーション
RITE 理事長・研究所長 山地 憲治
- ・ 講演1： 2050年カーボンニュートラルに向けた道筋：
エネルギー供給と道路交通部門のシステム的な対策のあり方
システム研究グループリーダー 秋元 圭吾
- ・ 講演2： カーボンニュートラルを支える CO₂分離回収技術
化学研究グループリーダー 中尾 真一
- ・ 講演3： CO₂地中貯留技術の実用化に向けての取り組み
- 研究開発から実用化・事業化への推進 -
CO₂貯留研究グループリーダー 薛 自求
- ・ 講演4： カーボンリサイクル技術の実用化を目指したグリーンバイオプロセスの開発
バイオ研究グループリーダー 乾 将行
- ・ 講演5： カーボンニュートラルに向けた無機膜の役割
無機膜研究センター長 中尾 真一

(詳細はリーフレットを参照願います。)

3. 参加登録

参加を希望される方は、RITE ウェブサイト <https://www.rite.or.jp> よりお申し込み下さい。

※一定数になりましたら、参加申込締切日前に締め切らせていただきますので、早めのお申込みをご検討いただきますようお願い致します。

4. プレス登録

取材を希望される報道関係の方も、事前に参加申込みをお願いいたします。やむを得ず当日受付となる場合は、本人確認のため名刺をご持参下さい。

5. その他

- ・ 開催に際しては新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮いたします。

本件に関するお問合せ先：

（公財）地球環境産業技術研究機構

企画調査グループ 広報・産業連携チーム 川口、久保、辰巳

TEL：0774-75-2301

